

## 第2回複合材型加工研究会セミナー (板紙の型抜き加工技術に関する研究会議)

主催 複合材型加工研究会 共催 長岡技術科学大学  
協賛 日本塑性加工学会, 東京抜型工業会, 関東甲信越静紙器段ボール箱工業連合会  
場所 長岡技術科学大学 B講義室 (予定収容人数 最大50人まで)  
日時 平成24年3月12日(月) 13時00分~16時00分(予定)  
参加費 無料  
懇親会 大学構内にて立食(別途受付) 16:30~18:30

開催趣旨 様々な包装材を使って成形される化粧箱, 輸送箱, 紙容器, 樹脂容器等の印刷と成形に関する抜型加工は, 印刷紙器業界の基盤技術であり, 安定した高速生産と工具寿命予測の高精度化などが絶えず求められている。また同様の抜型技術は, フィルム類の複雑で微小な成形品の切断加工にもよく用いられ, その加工技術の工業的価値は高い。被加工材の多様性と進歩に対して加工技術の追従発展が期待されるが, 従来, 各種問題点の工学的な体系化や理論分析が十分にはなされていない側面がある。

この研究会では, 現場の研究者や装置開発に携わる技術者にとって必要な要素技術的な抜型加工の基本原則を勉強してもらうことを1つの目的として, 研究会セミナーの形で呼び掛けることにした。また, 集会を通じて, 抜型加工に対する需要と共通の問題点を確認する機会を提供したい。

この度, 日本塑性加工学会の平成23年度学会活性化活動資金を受けて, セミナー等の活動を通じて, 抜型加工の特徴ならびに板紙や樹脂を組み合わせた複合材の成形加工特性に関する基礎研究の実際問題への展開を目指して, 当該産業界から広く参集していただいて勉強会を開催するものである。

話題提供 (以下予定であり, 内容を変更することがあります)

--

### 基調講演

「紙の製造方法と紙の特性」

北越紀州製紙(株) 研究所 岡田 喜仁 (40分)

### 一般講演

- \* 平盤抜型刃の耐久性と板紙の加工特性に関する研究展望 (20分)  
長岡技術科学大学 工学部 永澤 茂
- \* 二層簡易金型を用いた視覚障害者のための点字エンボス加工 (20分)  
富山大学 理工学研究部(工学) 高辻則夫
- \* 抜型と罫線管理およびストリッピングに関する提案 (20分)  
片山抜型製作所 日根 哲
- \* 段ボール罫線のシミュレーション解析 (15分)  
長岡技術科学大学 大学院 込山祐樹
- \* 板紙の罫線加工特性 (15分)  
長岡技術科学大学 大学院 志賀好晃
- \* 平盤機の抜き機構 (15分)  
長岡大学 経済経営学部 村山光博
- \* 平盤機における抜型の音響診断技術に関する研究展望 (15分)

福島工業高等専門学校 機械工学科 鈴木茂和  
\* 回転式抜型加工に関する研究展望 (20分)  
長岡技術科学大学 工学部 福澤 康

—

**連絡先** (講演聴講, 懇親会参加の申込み先)

鈴木茂和 (福島高専) Email: [ssuzuki@sic.fukushima-nct.ac.jp](mailto:ssuzuki@sic.fukushima-nct.ac.jp)  
TEL:0246-46-0779 FAX:0246-46-0792

研究会関係の web page: <http://bean.nagaokaut.ac.jp/~dtpc/>